

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 安城商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考				
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D 評価						目標①		目標②	
				指標	実績	指標	実績	満足度	補足	自己評価	調査結果	必要性	満足度			補足	目標①	目標②	目標①
巡回・窓口相談指導事業	市内事業者の大半を占める小規模事業者並びに創業を予定する者への振興と安定に寄与することを目的に、経営の改善発達を支援する事業を推進する。巡回・窓口による相談業務を行う。	・巡回窓口指導実企業数 1,744社 (内非会員数255社) ・巡回窓口指導延企業数 3,644社 (内非会員数465社) ・課題解決提案実企業数 60社	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 189.8%)	指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0%)	コロナの影響により巡回指導を中心にコロナ対策支援を行うことで、小規模事業者の経営改善を図ることができた。また課題解決では問題抽出から各種指導を行い改善が図られた。		総合評価	A	自己評価	調査結果	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	目標①②ともに達成したため、現行どおり実施する。
記帳継続指導	個人事業主を対象に正しい記帳方法と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と決算財務分析による経営力の向上を支援する。	・指導対象者数 81人 ・指導延日数 498日 ・指導延回数 759回	小規模事業者	指標	記帳指導実企業数 (達成度 105.2%)	指標	(達成度 %)	小規模事業者に経理事務の省略化および的確な税務申告の向上とetaxによる電子化が図られた。		総合評価	A	自己評価	調査結果	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	目標①については達成できなかったことを鑑み、現状の指導企業数を踏まえ目標数値を下げる。
講習会等事業	金融、税務、経営一般、労務、創業、情報化に対する講習会及び個別相談会を開催することにより、知識の習得や適正な申告を支援する。	講習会開催回数及び受講者数 ・集団12回92人延べ228人（うち、経営革新1回15人） ・個別72回238人 計 84回466人	小規模事業者	指標	集団指導延参加人数 (達成度 76.0%)	指標	個別指導延参加人数 (達成度 133.7%)	オンライン受講を可能とするハイブリット開催などコロナ対応をしつつ実施するのと同時に、労務相談を追加するなど小規模事業者の相談に的確に対応することで改善が図られた。		総合評価	A	自己評価	調査結果	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	目標①については達成できなかったことを鑑み、今後もコロナの影響を踏まえ目標数値を下げ、②については、労務相談を追加したため上げる。
部会・委員会事業	地域総合経済団体である商工会議所の一翼を担う部会・委員会活動を指導することにより、経営改善の推進及び地域の振興活性化を目指す。	・部会事業 12回 (工業・商業・観光サービス・建設・金融・交通運輸) ・委員会事業 8回 (運営・中小企業・広報・雇用労働)	小規模事業者	指標	部会・委員会事業実施件数 (達成度 90.9%)	指標	(達成度 %)	部会主催の視察会はコロナにより中止となったが、セミナーや雇用対策事業を実施することで、各業界の振興が図られた。		総合評価	B	自己評価	調査結果	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	目標①については達成できなかったことを鑑み、視察等の開催が今後不明であるため目標数値を下げる。
若手後継者育成事業	経営に必要な知識習得や資質向上を図るための講習会、研修会を開催する。	・青年部・女性会資質向上研修会 中止 ・青年部・女性会商工会議所全国大会参加（オンライン参加のみ）	青年部・女性会の小規模事業者	指標	青年部・女性会等研修会参加者数 (達成度 -%)	指標	満足度調査 (満足度 (%)) (達成度 -%)	組織での目標達成やコミュニケーション術等を学ぶセミナーを開催する予定であったが、コロナの影響により中止になった。		総合評価	-	自己評価	調査結果	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	目標①②ともにコロナの影響により中止となったため評価が出来なかったことから、目標数値を再設定し実施する。
地域振興事業	安城七夕まつりの集客力を活かした地域経済の促進、並びに市内事業者の販路開拓・拡大支援の機会とする。	・プレミアム商品券参加事業所数 686社 ※安城七夕まつり及び安城「イチオン」グルメぐり事業は新型コロナウイルス感染拡大のため中止	小規模事業者	指標	グルメぐり出店社数 (達成度 -%)	指標	商品券参加事業所数 (達成度 274.4%)	安城七夕まつりにて区域外の店舗の飲食店のPRをする予定であったが中止となった。一方、プレミアム商品券事業により多くの登録店の利用促進を図ることで経済の下支えができた。		総合評価	-	自己評価	調査結果	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	目標①についてはコロナの影響により中止となったため評価が出来なかったことから、目標数値を再設定し実施し、②については参加店増を見越す。
商店街・街づくり事業	地域活性化、集客力向上につながる魅力あるイベントを開催する。	・まちづくり会社が実施するイベントの支援 4回 ※当初は6回の開催を予定していたが、うち2回は新型コロナウイルス感染拡大のため中止	商業・サービスの小規模事業者	指標	イベント開催回数 (達成度 100.0%)	指標	(達成度 %)	まちづくり会社が実施するホコ天等を支援することで中心市街地の賑わいを目指したが、一部コロナの影響により中止となった。		総合評価	B	自己評価	調査結果	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	目標①については達成しており、さらなる増加が可能であるため目標数値を上げる。
産業活性化事業	市のコーディネーターと連携した製造業支援による交流会を開催することで、地域産業の活性化と新産業の創出を目指す。	・安城ものづくりネット 2回61人	製造業の小規模事業者	指標	交流事業参加企業数 (達成度 101.7%)	指標	(達成度 %)	市内製造業者による講演会と参加者の交流会を開催することで、交流以外の情報共有もすることができた。		総合評価	A	自己評価	調査結果	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	目標①については達成したものの、安城市との今後の開催内容の検討を踏まえ、目標数値を下げる。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 安城商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考				
				目標①		目標②		得られた効果		ABCDEF評価						目標①		目標②	
				指標	実績	指標	実績	満足度	補足	自己評価	必要性	調査結果	満足度			補足	目標①	目標②	目標①
経営強化事業	新規事業の創出とネットワーク強化のための情報交換会、商談会の開催、並びに団体を支援することで企業の発展を目指す。	・異業種交流事業 中止 ・商談会事業 1回5社 ・青色申告会、法人会、労働基準協会への支援	小規模事業者	指標 交流事業参加企業数 (達成度 - %)	実績 -	指標 商談会参加企業数 (達成度 33.3 %)	実績 5	企業視察の開催により経営者としての資質向上及び交流を図る予定であったが、一部中止となった。	総合評価 -	自己評価 C	調査結果 C	満足度 C	補足 新型コロナウイルス感染症により一部事業中止	目標① 上げる	目標② 現行どおり	目標①についてはコロナの影響により中止となったため評価が出来なかったことから、目標数値を再設定し実施し、②については現状どおり実施する。	○		
調査・広報事業	市内企業の現状を把握し、地域経済動向分析のための定期景況調査を実施する。新商品等のマスメディアへの露出機会提供による、需要開拓支援を実施する。	・市内定期景況調査 420社 ・プレスリリース企業数 9社	小規模事業者	指標 定期景況調査回答数 (達成度 105.0 %)	実績 420	指標 プレスリリース企業数 (達成度 100.0 %)	実績 9	市内の各業種ごとの景況調査を行うことにより地域経済の動向を把握できた。また、新たな取組や新商品の情報を地元メディアに発表することで販路拡大の契機にすることができた。	総合評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足 A	目標① 現行どおり	目標② 上げる	目標①については達成したため、現行どおり実施し、②については実施方法を随時リリースし目標数値を上げる。	○		
雇用促進事業	市内企業の経営・雇用の持続的な安定を図るための新卒並びに中途採用のための企業説明会等を実施する。	・合同企業説明会等の雇用促進事業 通常2回、オンライン2回82社 ・企業説明会ANJOBの開催 縮小1回、オンライン1回38社	小規模事業者	指標 雇用促進事業参加企業数 (達成度 48.2 %)	実績 82	指標 ANJOB参加企業数 (達成度 63.3 %)	実績 38	企業の求人ニーズや学校の就職活動を周知することで円滑な採用活動支援を目指したが、一部中止となった。また代替えとしてオンライン開催を実施することで事業者の雇用促進につながった。	総合評価 C	自己評価 C	調査結果 C	満足度 C	補足 新型コロナウイルス感染症により一部事業中止	目標① 下げる	目標② 現行どおり	目標①についてはコロナの影響を踏まえ、共同開催のため開催が不透明であることから目標数値を下げし、②については現状どおり実施する。			
福利厚生事業	小規模企業者の健全な経営と雇用確保のための各種共済制度の普及による福利厚生の充実を図る。	・たなばた共済加入促進キャンペーンの実施 ・福利厚生事業加入者数 3,213人	小規模事業者	指標 共済制度加入者数 (達成度 97.4 %)	実績 3,213	指標 (達成度 %)	実績	当初予定していた共済制度加入キャンペーン加入者はコロナにより中止になり加入者は減少したが、コロナ対策として保険制度の活用などを周知することで経営ならびに雇用の安定に繋がった。	総合評価 A	自己評価 B	調査結果 B	満足度 A	補足 新型コロナウイルス感染症により一部事業中止	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	目標①については達成できなかったがコロナの影響と考え現状どおり実施する。			
労働保険事業	事業主の委託を受けて労働保険料の申告納付、各種届出等の手続きを代行することによる、小規模事業者の労務事務処理の改善を図る。	・労働保険の事務代行及び各種助成金制度等の啓蒙 ・労働保険事務組合委託事業所数 319社	小規模事業者	指標 委託事業所数 (達成度 102.9 %)	実績 319	指標 (達成度 %)	実績	小規模事業者の労働保険事務処理の負担軽減に繋がるとともに、未加入者に対する労働保険義務を周知できた。	総合評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足 A	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	目標①については達成しており、さらなる増加が可能であるため目標数値を上げる。			
検定等支援事業	地域の人材育成や雇用定着を図るため、各種検定試験を実施し資格取得の支援をする。	・各種検定試験の開催 受験者数 495人 ・資格取得のセミナー開催 1回 延54人	一般市民や小規模事業者	指標 検定試験受験者数 (達成度 61.9 %)	実績 495	指標 (達成度 %)	実績	一部の検定はコロナの影響により中止となったが、企業実務が必要とされる各種検定試験を開催することで資格取得による人材育成に繋がった。	総合評価 B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足 新型コロナウイルス感染症により一部事業中止	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法②	目標①についてはコロナの影響を踏まえ、主催者の開催が不透明であることから目標数値を下げる。			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。